

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成20年>>

<週報> 第43週 (平成20年10月20日～10月26日)

発行日：平成20年10月29日

発行：福井県健康福祉部健康増進課

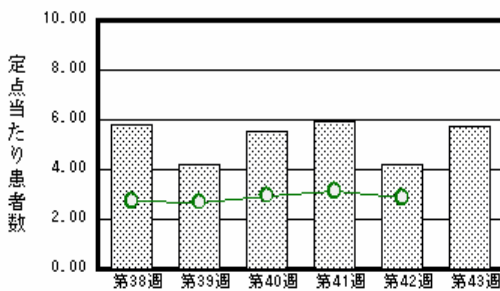
福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

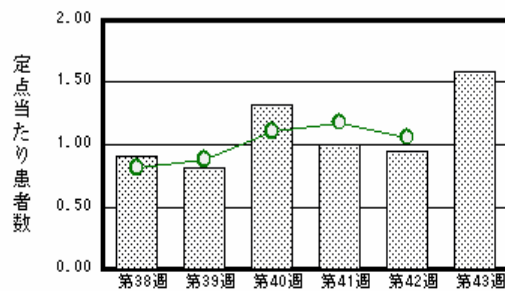
注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎126名(5.73名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎35名(1.59名) 流行性耳下腺炎25名(1.14名) 手足口病19名(0.86名) マイコプラズマ肺炎5名(0.83名) ()内は定点あたり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(126名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(35名) 流行性耳下腺炎(25名) 手足口病(19名) 水痘(14名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は126名です。定点当たり報告数は増加しました(4.18名 5.73名)。地域別にみると、丹南地区8.40名、福井地区8.14名、二州地区5.33名、坂井地区2.00名、奥越地区1.50名、若狭地区1.00名の順となっています。
4. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は35名です。定点当たり報告数は増加しました(0.95名 1.59名)。地域別にみると、奥越地区2.50名、丹南地区2.00名、坂井地区1.67名、福井地区1.57名、二州地区1.33名の順となっています。
5. 【流行性耳下腺炎】報告数は25名です。定点当たり報告数は増加しました(0.95名 1.14名)。地域別にみると、福井地区1.86名、丹南地区1.60名、坂井地区0.67名、二州地区0.67名の順となっています。
6. 【手足口病】報告数は19名です。定点当たり報告数は増加しました(0.82名 0.86名)。地域別にみると、福井地区1.57名、奥越地区1.50名、坂井地区1.33名、若狭地区0.50名の順となっています。

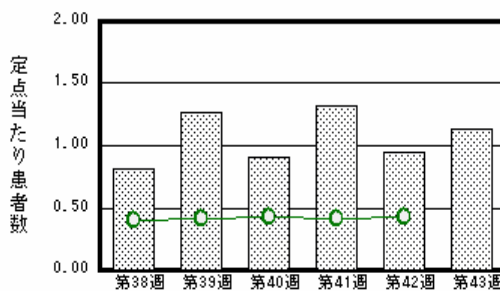
感染性胃腸炎



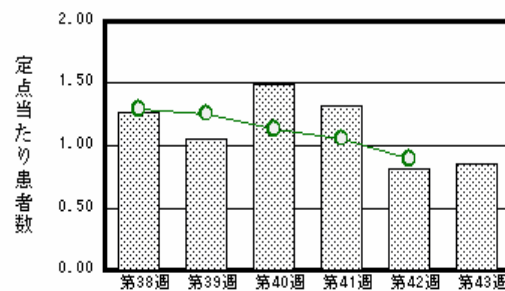
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



流行性耳下腺炎



手足口病



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2008年第41週号(10月6日～10月12日)要点

発生動向総覧	<第41週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<RSウイルス感染症> 第41週の報告数は1,620例であり、増加傾向が継続している
病原体情報	インフルエンザウイルス2008/09シーズン/ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2008年/A群コクサッキーウイルス16型とエンテロウイルス71型2008年
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:報告はありませんでした。
(なお、第40週、第41週に各結核1名の報告がありました)
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成20年 第43週 平成20年10月20日(月)~平成20年10月26日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(42週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)									189 0.04
小児科 (22)	RSウイルス感染症	3 0.43	2 0.67			4 2.00	1 0.20	10 0.45	16 0.73	1557 0.52
	咽頭結膜熱		3 1.00	3 1.00		3 1.50		9 0.41	10 0.45	516 0.17
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11 1.57	5 1.67	4 1.33		5 2.50	10 2.00	35 1.59	21 0.95	3183 1.06
	感染性胃腸炎	57 8.14	6 2.00	16 5.33	2 1.00	3 1.50	42 8.40	126 5.73	92 4.18	8582 2.85
	水痘	4 0.57	3 1.00			1 0.50	6 1.20	14 0.64	12 0.55	2075 0.69
	手足口病	11 1.57	4 1.33		1 0.50	3 1.50		19 0.86	18 0.82	2674 0.89
	伝染性紅斑		1 0.33					1 0.05		131 0.04
	突発性発しん	2 0.29		3 1.00	2 1.00	3 1.50	3 0.60	13 0.59	18 0.82	2000 0.66
	百日咳					3 1.50		3 0.14	1 0.05	75 0.02
	ヘルパンギーナ	1 0.14	1 0.33				7 1.40	9 0.41	3 0.14	699 0.23
流行性耳下腺炎	13 1.86	2 0.67	2 0.67			8 1.60	25 1.14	21 0.95	1295 0.43	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				7 0.01
	流行性角結膜炎	1 0.50					1 0.33			295 0.44
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17	1 0.17	7 0.02
	無菌性髄膜炎		*							10 0.02
	マイコプラズマ肺炎	5 2.50						5 0.83	4 0.67	199 0.43
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									22 0.05

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成20年第43週 平成20年10月20日(月)～平成20年10月26日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月		～5ヶ月	3	1		3	1							～5ヶ月							
～11ヶ月		～11ヶ月	1			8	2	1		5		1		～11ヶ月							
1歳		1歳	4	3		13	4	9		7		2	2	1歳							
2歳		2歳	2	2	3	20	3	5		1		3		2歳							
3歳		3歳		2	4	15	1	1	1				3	3歳						1	
4歳		4歳			6	16		1				1	5	4歳							
5歳		5歳		1	4	12	1					1	4	5歳							
6歳		6歳			4	4		2				1	8	6歳							
7歳		7歳			3	5							1	7歳							
8歳		8歳			5	4	1						2	8歳							
9歳		9歳			2	2								9歳							
10～14歳		10～14歳			3	14	1				1			10～14歳							
15～19歳		15～19歳				6								15～19歳							
20～29歳		20歳以上			1	4					2			20～29歳							1
30～39歳														30～39歳							1
40～49歳														40～49歳		1					
50～59歳														50～59歳							
60～69歳														60～69歳							1
70～79歳														70歳以上			1				1
80歳以上																					
合計		合計	10	9	35	126	14	19	1	13	3	9	25	合計		1	1				5
前期計		前期計	16	10	21	92	12	18		18	1	3	21	前期計			1				4
当期間/前期	***	当期間/前期	0.63	0.9	1.67	1.37	1.17	1.06	***	0.72	3	3	1.19	当期間/前期	***	***	1	***		1.25	***
増減数		増減数	-6	-1	14	34	2	1	1	-5	2	6	4	増減数		1					1

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき